

## 平成 17 年度第 4 回（7 月）理事会議事録

日 時：平成 17 年 7 月 14 日（木）午後 7 時 10 分～8 時 52 分

会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所

出席者：森嶋、今井、大垣、吉本、運天、高田、竹浦、清水、岡本、荒木、田畑、高橋、山内、北中、出野、山田、東野、

欠席者：辻、井戸田、田中

議 長：森嶋

### 討議内容

#### ・ 行動報告（6 月分）

別紙参照

#### ・ 経過報告

### 1. 日臨技

#### 総務関連

- ・ 次年度役員選挙規定を広報した。

#### 学術関連

- ・ 第 57 回日本医学検査学会開催地調査委員会を開催した。
- ・ 厚生労働省よりの「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」を受けて「適正使用に係わる臨床検査技師の育成強化」についての研修会を開催する。
- ・ NST 研修会を開催の予定。
- ・ CRC 研修会を 7 月 16 日～18 日に開催する。

#### 渉外関連

- ・ 法改正が前進したことに関して、生理学的検査の詳細を検討している。

#### 国際関連

- ・ IFBLS 総会がカナダで開催された。本会の事務所がカナダに移転する。

### 2. 近臨技

- ・ 第 45 回近畿医学検査学会・立協会長より演題の再募集要請があり締め切りを 7 月 20 日から 7 月 31 日に延長する。学術部及び各施設において演題募集要請を行う。

### 3. 事務局

#### 総務部 部会開催（6 月 14 日）

##### 庶務

- ・ 大臨技名簿再発行における作業行程を確認した。
- ・ 大阪府宛提出書類を作成した。
- ・ 20 周年記念式典の開催に向け準備を行った。

##### 会計

- ・ 5 月度収支計算書を作成した。

##### 広報

- ・ 大臨技ニュース 7 月号を発行した。
- ・ 大臨技会報及び会員名簿の発行に向け準備を行った。
- ・ ホームページを更新した。

#### 渉外部 部会開催（6 月 21 日）

- ・ 夏季献血活動（7 月 2 日）当日の役割分担とノベルティを確認した。
- ・ 個人情報保護に関する大臨技方針を説明し誓約書署名を要請した。

- ・ 薬剤師会・栄養士会との合同フォーラムの大臨技側担当部会であることを周知した。

#### 4.事業局

情報組織部 部会開催（6月16日）

- ・ 情報組織部研修会（6月11日開催）の反省と次年度研修会内容を確認した。
- ・ 第6回フォーラム（7月14日）の役割確認と進捗状況を確認した。
- ・ 18年度事業計画を討議した。
- ・ 部員増員を検討した。

地区事業部 部会開催（6月16日）

- ・ 健康展の企画について調整した。
- ・ 施設連絡者会議（6月4日）の反省会を実施した。
- ・ 大臨技フォーラムの開催協力について検討した。
- ・ 献血活動の協力について検討した。

学術部 部会開催（6月10日）

- ・ 報告事項なし。
- ・ 他、報告

##### 1. 法人設立20周年記念式典の進捗状況について

吉本常務理事より、社団法人設立20周年記念式典及び記念祝賀会のタイムスケジュール案について説明があった。

##### 2. 会員名簿発行の進捗状況について

吉本常務理事より、会員名簿データの検証内容について説明があり、来月の総務部会までに基礎データを編集して、最終段階の確認作業を行い、8月末発行予定との事。

##### 3. 薬剤師会、栄養士会との合同事業の進捗状況について

前回報告事項からの進展なし。但し、事業名称中に「検査」の文言を入れるよう要請した。

##### 4. その他

日臨技小崎会長より、研修生（アフリカ・2～3ヶ月）の受け入れ要請があった。

・ 議題

##### 1. 第47回近臨技学会について

清水理事より、開催日程及び予算案についての説明がなされた。今後は日本臨床検査医学会・高橋氏及び同会近畿支部・岩谷氏と協議を行ないながら方向性を決定する。

##### 2. 学校検尿の指導書作成と講演者派遣について

7月1日に開催された堺市教育委員会教育事務局学校保健課との会談で、8月25日に堺市役所において開催される学校検尿に関する研修会につて資料作成と今井副会長の講師派遣を承認した。

##### 3. 各部事業の開催における作成名簿の処理法について

吉本常務理事より、研修会等行事参加者名簿の廃棄処理の手順説明があり、JAMTISへの参加者登録処理後は速やかに処分することとした。また、参加者名簿の処理リストは毎年度末に各部部長より個人情報取扱責任者へ提出することとし、下部組織に対し周知徹底を要請する。

##### 4. その他

- ・ 個人情報保護に関する誓約書の文言について、「個人が『一切の』損害を賠償する責を負います」部分の表現について修正要請があったことを受け、この部分の妥当性について弁護士事務所と協議する。
- ・ 学術部より研修会の後援（9月7日：第一化学主催）と共催（9月10日：奈良県主催）の口頭申請があり承認した。但し、後援・共催は公文書による事前申請事項であることを周知するよう要請した。
- ・ 7月22日に次期日臨技会長及び副会長選挙における候補者推薦を主題に近畿地区会長会議を開催する。
- ・ 来年度予算案中に、事務職員の定年退職（平成18年10月末日）の備えとして病院モデル退職金を基準に人件費織込みを承認した。また、定年後の嘱託勤務依頼を承認した。嘱託及びパート勤務の就業規則作成を検討する。

以上